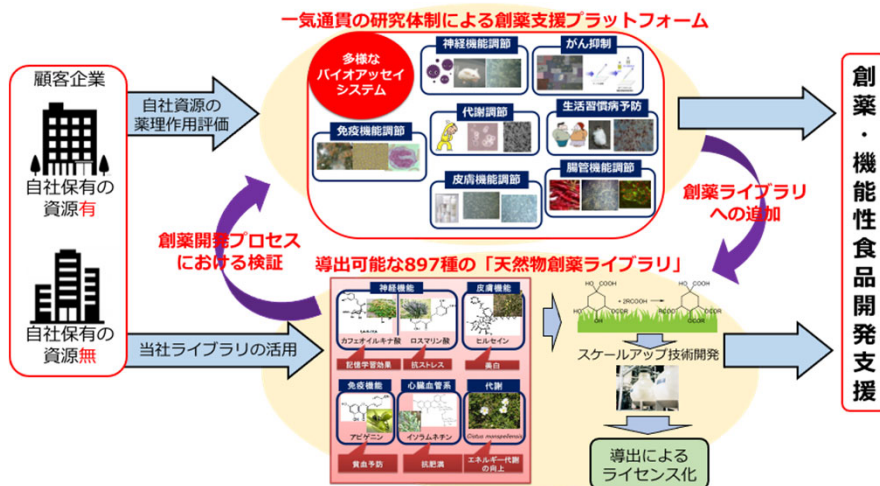


2021年設立.筑波大学地中海・北アフリカ研究センターでの20年間の研究実績を活用するために起業。

- ①先端性と多様性を持ち、経験とノウハウで構築したプロトコルを活用した評価系による創薬支援ビジネス：
脳・神経機能、免疫機能、代謝調節機能、皮膚機能、腸管機能などの多様なバイオアッセイシステム
- ②天然物創薬ライブラリを活用した植物原料シーズや化合物の導出と創薬・機能性表示食品・薬用化粧品・ヘルスケア製品等につながる研究開発事業のサポートビジネス

Family: Euphorbiaceae Latin: Theobroma cacao English: Theobroma cacao Part used: Wood and bark Uses: Flowers, leaves and seeds are used in chocolate. The seeds are also used in the production of cocoa butter and cocoa powder. Description: Theobroma cacao is a tropical evergreen tree. The leaves are alternate, elliptical, and have a smooth margin. The flowers are small and white. The seeds are dark brown and have a smooth surface. Principal constituents: Theobroma cacao contains various compounds, including theobromine, caffeine, and flavonoids. Collection point: Theobroma cacao is native to the Amazon basin, but it is now cultivated in many tropical regions.	伝承薬草情報 生息環境情報 成分・機能性情報
--	---

天然物創薬ライブラリの一例



地中海食はオリーブオイルを主体とし、疫学研究により動脈硬化や認知症の予防につながる効果が実証されている。これまで研究に取り組んだ、機能性成分に富むチュニジア産 Extra Virgin Olive Oilの輸入・販売を予定している。

チュニジア産オリーブオイルの研究成果

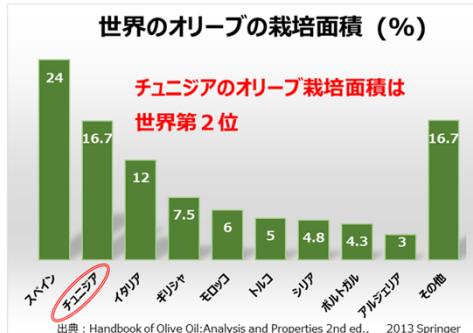
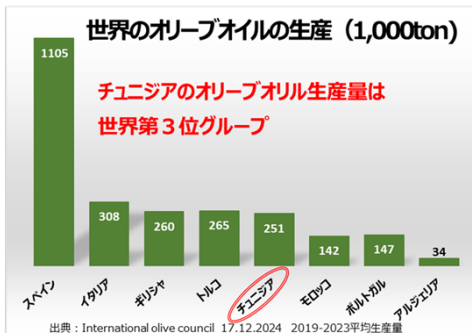
・チュニジア産のオリーブの特徴

地中海からサハラ砂漠まで広がる乾燥地環境で育つユニークなオリーブ

⇒ 機能性成分に富んだオリーブの品種

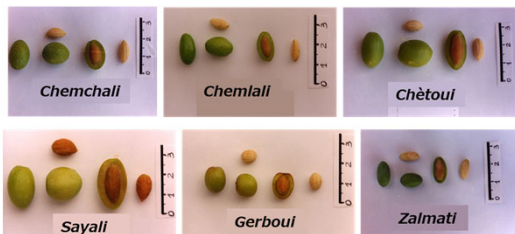
何世代にも受け継がれたオリーブの木は、有機栽培で生育

⇒ チュニジア産：国際オリーブ協会基準のExtra Virgin Olive Oil



・チュニジア産オリーブオイル成分の機能性研究

- ◆ 抗酸化作用
- ◆ 抗炎症作用
- ◆ 生活習慣病改善作用
- ◆ 美肌作用



チュニジア産オリーブ品種

国	オリーブ品種	ヒドロキシチロール	チロール	全ポリフェノール
イタリア	Frantoio	0.9~3.0	4.3~4.6	100~200
スペイン	Cornicabra	0.9~2.8	1.0~2.3	50±5
チュニジア	Chemlali	2.70±0.2	4.15±0.13	380±10
	Chetoui	23.7±3.7	33.18±4.82	910±100